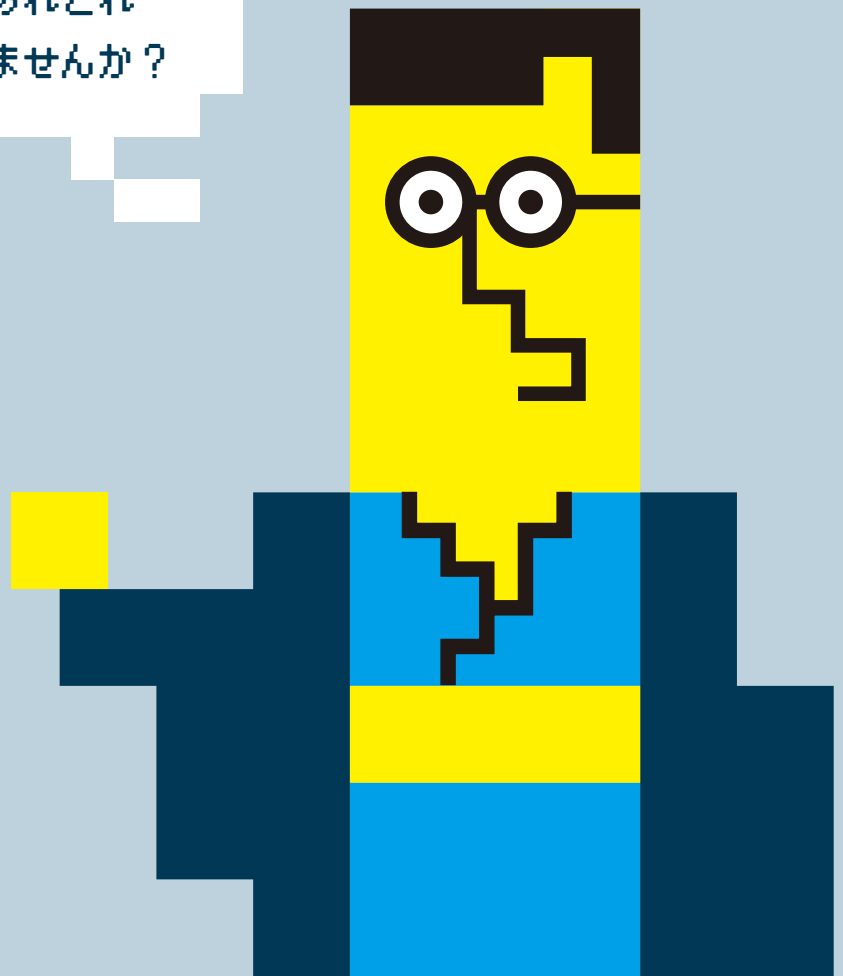


きょうかにまつわる あれこれ
たのしく かたりあいませんか？

➡ はい いいえ



金沢市民芸術村3工房合同企画 泉鏡花文学賞制定50周年記念 金沢・鏡花ウィーク 金沢泉鏡花フェスティバル2022

鏡花や舞台を **九九九倍** 楽しむためのトーク

2022年 10月22日(土)・23日(日) 会場：れんが亭

Kanazawa Citizen's Art Center
金沢市民芸術村

PIT2 ● ドラマ工房

主催：金沢市民芸術村アクションプラン実行委員会、金沢泉鏡花フェスティバル委員会 共催：金沢市、公益財団法人金沢芸術創造財団
企画：金沢市民芸術村ドラマ工房ディレクター 竹下実季子 東川清文 フライヤーデザイン：方野公寛（十月のオクトパス）

特別協力：北國新聞社

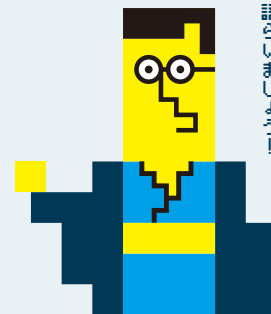
鏡花や舞台を九九九倍楽しむためのトーク



写真提供：泉鏡花記念館

泉鏡花にまつわるあれこれを鏡花案内人とともに、戯曲大賞作品を観劇後、食事を交えながら気軽に語り合いませんか？

毎年恒例、金沢市民芸術村3工房合同企画は、より身近に芸術村の新たな魅力を発見できる日となるよう「ドラマ・ミュージック・アート」各工房が一丸となって開催します。今年は、金沢泉鏡花フェスティバル2022と連携したイベントを開催。今秋の芸術村は泉鏡花の世界が広がります。是非お気軽にお立ち寄りください。



どもい
語りましょう！

10月22日(土)

鏡花案内人トークゲスト

佐々木敦(著述家) × 秋山稔(泉鏡花記念館 館長)

受付 16:30 ~ → 17:00 開演回を観劇 → 19:00 頃 ~ れんが亭トーク
参加費 4,000円 (観劇料、食事代含む)
会場：れんが亭 (金沢市民芸術村敷地内)

泉鏡花文学賞推薦委員
泉鏡花記念館 館長
金沢学院大学 学長



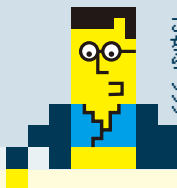
ささき あつし



あきやま みのる

著述家。音楽レーベルHEADZ主宰。映画、音楽、演劇、小説、アートなど芸術文化の複数の領域で執筆、編集、教育、企画、制作、創作などを行っている。著書多数。

申し込みは
こちら



10月23日(日)

鏡花案内人トークゲスト

山崎健太(劇評家) × 水洞幸夫(室生犀星記念館 館長)

受付 11:00 ~ → 11:30 開演回を観劇 → 13:30 頃 ~ れんが亭トーク
参加費 3,000円 (観劇料、食事代含む)
会場：れんが亭

泉鏡花文学賞推薦委員
室生犀星記念館 館長
金沢学院大学 副学長



やまざき けんた
撮影：山崎拓哉



すいどう ゆきお

批評家、ドラマトウルク。演劇批評誌「紙背」編集長。webマガジンartscapeにてレビュー連載中。2019年からは演出家・俳優の橋本清とともにcy/nとしてパフォーマンス作品を発表している。主な作品に『カミングアウトレッスン』(2019)、『あなたのように騙されない』(2021)など。

申込 芸術村アクションプランウェブサイトより申込ください
9月22日受付開始
www.geimura.com/drama/kyouka999talk/



定員 各回10名 ※定員になり次第締め切ります

⚠️ 予めご確認ください

- 受付はオープンスペースを予定しています。
- 既に観劇チケットを購入済みの方はお早めにご連絡をお願いします。
- 泉鏡花記念金沢戯曲大賞作品上演回の観劇後に会場れんが亭へ移動します。